



活水高等学校
活水中学校
No.13
2021年
10月6日

活ける泉

年間聖句
わたしの恵みはあなたに
十分である。力は弱さの中
でこそ十分に発揮される。
コリント第二12章9節

演技発表会に寄せて

校長 大岩 厚

朝夕は爽やかな空気につつまれて、秋の訪れを感じるようになりました。今年の体育大会は、新型感染症や台風14号の影響を受けて、持ち方も日程も変更して「演技発表会」という形で行いました。

未明の雷雨でぬかるんだグラウンドの整備を早朝から行い、校舎には各クラスやグループで創意工夫して作成した垂れ幕が飾られ、グラウンドのステージに花を添えていました。保護者の皆様に来場いただけない状況ですから、動画配信や、新たな試みとしてドローンを使用した空中からの撮影にも挑戦しました。

開会挨拶の後、高校Ⅲ年生の仮装2021、Ⅱ年生創作ダンス、Ⅰ年生の浴衣を着て踊る創作民舞、中学創作ダンスの順に演技が発表され、躍動感あふれる演技や生徒の楽しそうな笑顔を見ていると、改めてこの機会が持てて良かったと感じました。

最後のプログラム、高校Ⅲ年生のメイポールダンスが始まる時には、会場がシーンと静まり緊張につつまれました。このメイポールダンスは、活水学院の創立者ラッセル先生が退職して帰国される時、当時の学生が先生のために心を込めて演じたダンスで、100年以上在校生に受け継がれています。

この伝統あるダンスをやり遂げるためには、一人ひとりの努力とグループの協力が大切です。メンバーを確認して練習計画を立て、リズムに合わせて踊れるよう練習を繰り返します。完成度を上げるために、自主的にグループ練習も加えます。そして、本番前日には、一人ひとりの演技が成功するよう祈りを込めて、リボン一本一本にアイロンをかけます。このような努力の積み重ねが、皆の気持ちを一つにし、みごとに編みあがったリボンポールになるのです。

Ⅲ年生の多くの皆さんは、進路を決めるための試験に向けて、これから最後の仕上げの時期に入ります。メイポールダンス同様、しっかり準備をして本番に臨んでほしいと願います。

私達の日々は、思い通りに出来ない事やすぐには解決出来ない事が多くあります。しかし、心をしなやかに持って、日々出来ることを見つけていけば、必ず道は開けてきます。すぐに解決したいというあせりに耐えていくことや、失敗をして反省から学ぶことも、また大切なことだと思います。

神様が、ともにいてくださることを信じて、自分が選んだ目標に向け、私が輝くために、ともに輝くために歩みを進めていきましょう。

演技発表会 はつらつとした笑顔で

今年の体育大会は無観客での演技発表会として、各学年の演技と、高Ⅲによる仮装演技の発表を行いました。当初の予定日は9月17日(金)でしたが、台風接近のため22日に延期されました。前日夜からの雨に備えシートを被せるなどの対策をしたにもかかわらず、グラウンドがかなりぬかるんでいました。しかし、生徒たちがテントの屋根の水抜きなど、手分けしながら準備を進め、無事に開始することができました。

高Ⅲの仮装では各クラスそれぞれ個性的な仮装とダンスで盛り上げてくれました。

次の高Ⅱの創作ダンスではダンス委員を中心に振り付けを考え、みんな楽しく、笑顔で踊っていました。

高Ⅰの創作民舞では、例年着付けの先生にお手伝いいただいていた浴衣の着付けを自分たちだけで行い、58回目の活水音頭など計3曲をしなやかに踊りました。休憩を挟んでの中学の創作ダンスでは中3がリーダーシップを取って全体を引っ張って統一感のある、細部にまでこだわったダンスを披露してくれました。

プログラム最後の、高Ⅲによる102回目のメイポールダンスは、グラウンドが静まり返った中で代々受け継がれてきた伝統の重みをかみしめて踊ってくれました。例年とは形が違いましたが、いい発表会ができたと思います。(文責：平野智也)

高校Ⅲ年仮装演技



Ⅲ年A組



Ⅲ年B組



Ⅲ年C組



Ⅲ年D組

各学年演技



高Ⅱ創作ダンス



高Ⅰ創作民舞



中学創作ダンス



高Ⅲメイポールダンス

10月行事予定

31 (日)	30 (土)	29 (金)	28 (木)	27 (水)	26 (火)	23 (土)	21 (木)	16 (土)	13 (水)	12 (火)	9 (土)	7 (木)	6 (水)	4 (月)
高Ⅲ模試	宗教改革記念日	高Ⅲ模試	活水祭	(40分授業7校時カット)	高Ⅲ生徒会役員改選	中学生徒会役員改選	活水祭準備	(40分授業)	高校生徒会役員改選	中学生徒会役員改選	活水祭準備	(40分授業)	高校生徒会役員改選	中学生徒会役員改選



今月の聖句

わたしの魂よ、主をたたえよ。主の御計らいを何ひとつわすれてはならない」詩編103編2節

時として、私たちは自分の持っていないものばかり思い起こし、人をうらやましく思ったり、失敗したことを考えてがっかりします。ないものばかりを数えてしまうのです。でも、私たちの持っているものはすべて神さまがわたしたちに与えてくださったものです。生命も時間も、家族も友人も、食べ物もすべてです。詩編の詩人は、神さまの恵みを全て数えて、たった一つも忘れてはいけなうと言っています。

わたしたちも神様の恵みを数えてみましょう。今日新しい朝が与えられたこと、友達や家族と過ごす時間が与えられたこと、勉強するチャンスが与えられたこと。もっとたくさん、探してみてください。

(文責：三河悠希子)

高1 探究学習 内外との連携活発に

高校1年生の「総合的な探求の時間」では、2学期から「グループ探究活動」が始まります。開始にあたり、「活ける水キャリアプログラム」の一環として2つの企画を行いました。

第1弾「活ける水 秋の特別講演会」

9月8日（水）講師に（株）九州教具の船橋修一社長をお迎えして講演会を行いました。（株）九州教具は長崎で地域課題と経済活用を両立させるCSV経営を行っています。以下、生徒の感想文からの抜粋です。

「一人ひとりが考える組織をつくるのが最も大切なのだと思います。今からの探究の学習で一人ひとりが考え、“笑い”がある活動をしていきたい。」
 「“人の多様性を認める”という話が出てきた。一人ひとりが考え認めることによって、何倍ものアイデアが出てくるので、この“認める”ということがとても大切だと思った。」



第2弾「活水女子大生とコラボレーション」

2週目の9月15日（水）は、いよいよ探究活動のスタートです。「長崎」をテーマに、生徒は関心のある分野のグループ(4~5名)に分かれ、各グループに教職課程を履修している学生(34名)がファシリテーター（進行役）として入りました。

高校生からは「自分たちが考えていたことと学生の方が考えていることが全く違って、新たな視点を得ることができた」との感想が、一方、大学生からは「教員になる上で必要な資質を改めて実感することができた」「明るくて元気一杯に意欲的に考えてくれる姿に私も元気をもらうことができた」との感想が聞かれ、お互いにとってとても良い機会となりました。



（文責：古田雄介）

活水中学校卒業生が講話

9月16日（木）中学LHRではチャペルを会場に、活水中学校卒業の教育実習生、小川日菜子さん、小市和音さん、野瀬舞伽さんのお話を聞きました。活水高校のコース選択やそのための学習について、大学進路選択に向けての活水高校での生活や進路選択についてのアドバイス、大学生活の紹介などをそれぞれお話ししてくださいました。

特に生徒の印象に残ったのは、野瀬さんが「私は英語がとても苦手でした。でも、私は英語が好きでした。好きだから苦手でも、完全にあきらめてしまうことはできませんでした。そんな私を見捨てず丁寧に教えてくださった先生に感謝しています。だから皆さんも好きなものは絶対にあきらめないでください」とメッセージだったそうです。先生方のお話から、中学校の生徒たちは、自分自身の進路選択とそのために今何をすべきか考えるよい時間となりました。（文責：三河悠希子）

教育実習実り多いものに

8月31日から9月21日まで第一回後期教育実習が行われました。8名の教育実習生を受け入れ、コロナ禍の中ではありましたが、先生方の多くのサポートもあり、無事に終わることができました。実習期間中は演技発表会や時間差登校など多くの変更があったものの、実習生の皆さんも授業計画など臨機応変に対応していました。生徒の皆さんとの会話や演技発表会の練習など楽しく充実した時間を過ごしている様子も見られました。多くの先生方や生徒の皆さんとの交流を通して、それぞれの実習生にとって学びのある実りの多い教育実習になったことと思います。（文責：喜明愛土）



活水CM大賞2021 決定

兼ねてから公募していた「活水CM大賞」に、5点の応募がありました。いずれの作品も活水の魅力を伝える素晴らしいCMに仕上がっております。生徒たちのみずみずしい感性や創造力、動画編集能力に驚きました。今後、本校公式インスタグラム等で公開しますのでご覧ください。なお、各賞は以下の通りです。



「青春の輝き」

○最優秀賞（2点）

「青春の輝き」（ⅢB 原田結衣）

「わたし、輝く。ともに、輝く。」

（中三 稲富裕香・井澤海帆・小川奏・小島穂花・村本春音奈）

○優秀賞

「輝く！KWASSUI LIFE！」（ⅢA 坂田梨菜子）

○優良賞

「一瞬。」（ⅠD 大嶽礼生・瀬川凛香）

「活水の1日」（ⅡA 松尾雅香・塚本寧々・瀬川藍瑠・錦織英香、

ⅡC 平松ルナ）

（文責：野田定延）

*生徒の所属は応募時のものです。



「わたし、輝く。ともに、輝く。」

〈弓道〉

長崎県下弓道遠の大会

高校女子団体

優勝 活水Bチーム

（中村胡音・梅崎たまみ・田添奏子）

第2位 活水Aチーム

（石榮瑞希・前原末羽・佐々野桜）

高校女子個人

優勝 田添 奏子 第3位 石榮 瑞希

〈アーチェリー〉

全九州高等学校体育大会

全九州高等学校アーチェリー競技大会

女子個人 ベスト8 瀬川 藍瑠

全国高等学校総合体育大会

高円宮賜牌全国高等学校アーチェリー選手権大会

女子個人出場 瀬川 藍瑠

〈社会貢献活動〉

長崎市まちなか推進室主催「館内町シャッターアート事業」 事業採用 美術部

長崎平和推進協会主催 アジア青少年平和交流事業「自分たちが考える国際・平和交流プログラム」 事業採用 平和学習部

〈音楽〉

全日本ジュニアクラシック音楽コンクール

声楽部門高校生の部 審査員賞 田川美桜

ピアノ部門 高校1年生の部 第5位 三浦蓮月

日本クラシック音楽コンクール予選 合格 片瀬花音

ピティナ・ピアノコンペティション

全国大会 Jカテゴリー 入選 三浦蓮月

西日本グラムミーズ 地区Jカテゴリー本選第2位 三浦蓮月

長崎地区F級予選会 優秀賞 松本英姫

九州（佐賀）地区F級奨励賞 松本英姫

高校生のための歌曲コンクール

声楽部門 奨励賞 田川美桜

ヴェルデ音楽コンクールピアノ部門 福岡地区本選大会

自由曲コース高校生の部 金賞 三浦蓮月

音の夢ピアニコンクール鳥栖ピアノステップ 長崎地区予選

自由曲コース 高校生 審査員特別賞 松本英姫

地区優秀賞（全国大会出場権獲得） 松本英姫

日本クラシック音楽コンクール 予選合格 松本英姫

ヴェルデ音楽コンクールピアノ部門 福岡地区本選大会

自由曲コース高校生の部 銅賞 松本英姫

*長崎県高等学校音楽コンクールについては、多数入賞のため、次号にて紹介します。